

沖縄観光振興に関する 令和8年度の施策展開



令和8年8月 沖縄県

令和 8 年度目標値

	令和 8 年度 目標値	令和13年度 KGI (※1)	実績値
観 光 収 入	<u>1 兆1,048億円</u>	1 兆2,000億円	令和 6 年度 9,821億円 (R13年度KGIに対して約82%) 平成30年度 7,341億円
一人当たり 観光消費額	<u>97,512円</u>	—	令和 6 年度 98,672円 平成30年度 73,374円
人 泊 数	<u>3,430万人泊</u> (平均泊数3.31泊)	4,200万人泊	令和 6 年度 3,036万人泊 (R13年度KGIに対して約72%) 平成30年度 2,590万人泊
(参考値) 入 域 観 光 客 数	<u>1,133万人</u> (国内客809万人) (外国客324万人)	—	令和7年度 1,094万人 平成30年度 1,000万人

※1 KGI(Key Goal Indicator) : 第 6 次沖縄県観光振興基本計画における令和13年度の目標値

令和8年度予算（文化観光スポーツ部）の状況

令和8年度当初予算額	令和7年度当初予算額	増減額	増減率
122.2億円	104.9億円	17.3億円	16.5%

観光振興・MICE 57.3億円(50.8億円)

世界から選ばれる持続可能な観光地の形成と沖縄観光の変革

1. 国内外観光客・MICEの需要を取り込む誘客活動
2. 「安全・安心で快適な島」の実現に向けた受入体制の強化



文化・空手振興 45.4億円(36.1億円)

沖縄文化の保存・継承・創造と更なる発展

1. 文化芸術振興・発展のための人材育成、関係団体支援、活動機会確保の取組
2. しまくとばを次世代に継承するための取組
3. 世界中の空手愛好家との交流、空手の振興・発展を目的とした第3回沖縄空手世界大会に向けた取組



スポーツ振興 12.9億円(12.1億円)

世界にはばたき躍動するスポーツアイランド沖縄の形成

1. 令和16年国民スポーツ大会開催に向けた取組
2. Jリーグ企画スタジアムの整備に向けた取組



交流推進 6.6億円(5.9億円)

沖縄を結び目とする「ウチナーネットワーク」の継承・発展・強化

1. 令和9年度開催予定の第8回世界のウチナーンチュ大会開催に向けた取組
2. 国内外のウチナーンチュとのネットワークを強化する取組



令和 8 年度の施策展開

- (1) 国内外観光客・MICEの需要を取り込む誘客活動**
- (2) 「安全・安心で快適な島」の実現に向けた受入体制の強化**
- (3) 沖縄文化の保存・継承・創造と更なる発展**
- (4) 世界にはばたき躍動するスポーツアイランド沖縄の形成**
- (5) 沖縄を結び目とする「ウチナーネットワーク」の継承・発展・強化**

(1) 国内外観光客・MICEの需要を取り込む誘客活動

- 4 -

取組の方向性

- 沖縄固有の自然、歴史文化、ライフスタイル、季節ごとの魅力を国内外に発信し、各市場特性やターゲットに応じた誘客プロモーション活動を実施する。
- 海外から沖縄に高付加価値旅行者を呼び込むため、高付加価値観光資源の開発を支援し、世界から選ばれる持続可能な観光地形成を目指す。

国内需要安定化事業

199,875千円

国内観光客の安定的かつ継続的な確保に向け、リゾートウェディングや高付加価値旅行等の推進を含む戦略的な観光プロモーション活動、沖縄観光ブランド「Be.Okinawa」による観光ブランディングの実施により、沖縄観光需要の新規創出と沖縄観光経験者層のリピーター化促進に取り組む。

離島観光活性化促進事業

86,503千円

離島への観光客誘致を促進するため、離島観光プロモーション、主要離島地域の観光客が主体となった地域プロモーション等を実施する。

沖縄観光グローバル事業

542,247千円

国際観光地沖縄への観光需要創出のため、国際航空路線の誘致拡充、リゾートウェディングや高付加価値旅行を含む海外各市場での戦略的な観光プロモーション、沖縄観光ブランド「Be.Okinawa」による観光ブランディングを通じた沖縄の認知度向上等の海外誘客活動を実施する。



(1) 国内外観光客・MICEの需要を取り込む誘客活動

高付加価値なインバウンド観光地形成事業 140,849千円

県内への高付加価値なインバウンドの誘客に向けて、アドベンチャーツーリズムなど、沖縄のソフトパワーを活かした観光資源開発を促進し、世界から選ばれる持続可能な観光地の形成を目指す。

戦略的クルーズ観光推進事業 68,576千円【拡充】

ラグジュアリー・プレミアムクラスのクルーズ船の寄港や着地型観光の促進、離島を含めた沖縄周遊クルーズ、フライ・アンド・クルーズなどの経済波及効果の高いクルーズを誘致するとともに受入体制の強化を図る。

修学旅行時期平準化促進事業 69,650千円【新規】

国内修学旅行需要の変化に対応し、安定的な受入を目指すため、修学旅行閑散期における県内事業者の需要確保を図る。

ラグジュアリートラベル推進事業 45,763千円【新規】

沖縄の自然や文化を活用したラグジュアリー層市場向けPRや商談会等での情報発信、事業者間連携の構築強化を図る。



(1) 国内外観光客・MICEの需要を取り込む誘客活動

- 6-

取組の方向性

- PFIの手法による大型MICE施設整備を進めるとともに、同施設を中心とした魅力あるまちづくりに向けた取組を推進
- 需要回復を見据えた積極的な誘致活動の展開
- 新たなMICEコンテンツとして有望なeスポーツ国際大会の誘致等に向けた取組の推進



マリンタウン大型MICE施設整備・エリア形成事業 72,805千円

大型MICE施設整備運営事業の再公告に向けた基本計画の改定、事業者の公募に向けた実施方針の策定等PFIの手続きを進めるとともに、魅力あるマリンタウンMICEエリアの形成に向けた取組を実施。

戦略的MICE誘致促進事業 194,061千円

商談会の開催・出展、キーパーソン招聘等、MICE誘致に向けたプロモーション活動を行うとともに、産学官連携による沖縄MICEネットワークを通した全県的な受入体制の整備を図る。

MICE受入体制強化等事業 53,315千円

MICE専門事業者の育成を目指した講座及びアドバイザー派遣の実施。
参加者の満足度向上を図るため、観光PR大使・芸能団派遣や泡盛試飲ブース設置等のおもてなしメニューを提供。

おきなわeスポーツ推進事業 75,000千円【拡充】

eスポーツの国際大会や大規模大会の誘致促進等に資するイベント開催支援等を実施。



(2) 「安全・安心で快適な島」の実現に向けた受入体制の強化

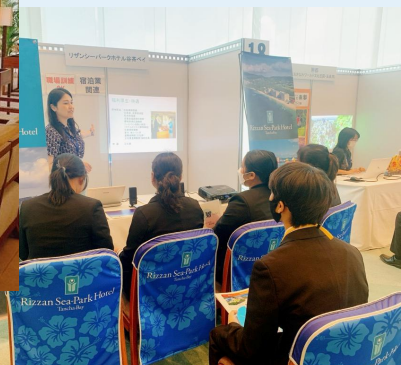
取組の方向性

- 観光事業者の人材確保に向けた取組等の支援
- 台風災害時に帰宅困難となった観光客の滞在先の確保及び備蓄支援
- 沖縄のソフトパワーを活かした多彩で質の高い観光コンテンツの開発
- 地域社会・経済・環境の三側面において適切なバランスの取れた県民、観光客、事業者に応じたサステナブルツーリズムの推進

観光人材確保支援事業

322,798千円

観光業界における仕事の魅力を伝え、観光業界への就労意欲を高めるため、観光現場における様々な取組を伝える広報を実施するとともに、学生等向けに観光業界について理解を促進するための見学ツアーや職業体験イベントを開催する。



手ぶら観光推進事業

80,000千円

オーバーツーリズムの未然防止・抑制を図るため、手ぶら観光を推進する。

多言語総合サポートセンター事業

44,152千円

外国人観光客が安全安心に沖縄旅行ができる環境をサポートするため、ワンストップで迅速かつ適切に対応できる体制を構築する。

観光案内所機能強化事業

68,000千円

空の玄関口である那覇空港、陸の玄関口である旭橋駅バスターミナル内の沖縄観光情報センターにて、AIコンシェルジュ等のDXを活用した観光案内サービスの提供を行う。

持続可能なクルーズ船2次交通推進事業

149,690千円

クルーズ船寄港時における2次交通の機能強化及び寄港地プロモーションを実施する。



(2) 「安全・安心で快適な島」の実現に向けた受入体制の強化

- 8 -

観光危機管理対策事業

43,113千円

台風等災害時に帰宅困難となった観光客の滞在先（県有施設等）の確保及び備蓄支援を行うとともに、インバウンドに対する情報発信強化や離島地域での観光危機管理体制強化に取り組む。



マリンレジャー事故防止対策事業

204,740千円【拡充】

安全安心にマリンレジャーを楽しむための動画等の観光客への周知や、ライフセーバー等を活用した自然海岸の巡回及び事業者等への水難事故発生時の初動対策等の講習会を実施するとともに、事故防止対策に係る調査を実施する。

観光情報デジタル化推進事業

9,981千円

観光地等の混雑状況を観光快適度マップとして見える化、各地域の観光ガイドマップ等の集約や沖縄観光に関する統計データ等をデジタル化し、快適な沖縄観光や観光客の利便性向上、観光客のニーズに即した質の高いサービス提供を推進する。



宿泊需給最適化検討事業

12,202千円【新規】

宿泊施設軒数や稼働率等に関する網羅的な調査及び人流データ等を基にした各地域における需給バランスの分析を行う事業を実施し、その結果を県内自治体や民間事業者等が活用できるよう発信することで、宿泊施設の偏在緩和（適正配置）の促進を図る。

サステナブルツーリズム推進事業

48,112千円

各エリアで起きている観光諸課題を解決するとともに、沖縄サステナブルツーリズム宣言や県民、事業者、旅行者の行動指針に応じたサステナブルツーリズムを推進する。



持続可能な国際観光景観事業

370,000千円【拡充】

「～美ら島沖縄～花と樹木の沿道景観計画」で定める重点管理路線において、道路緑化及び官民連携の取組等により、持続可能な国際観光地の形成を図る。

(3) 沖縄文化の保存・継承・創造と更なる発展

取組の方向性

- 沖縄特有の文化資源を活用した新たな観光メニューを確立させるため、文化コンテンツを含む旅行商品造成プログラムモデルを構築
- 観光客の沖縄の芸能に対する認知度や理解度を高めるための文化体験等の取り組みを実施
- 文化資源の掘り起こしと活動実態及び課題の把握、商業・観光分野へのニーズ開拓及びマッチング



しまじまの芸能を活用した文化観光コンテンツ創出事業 44,096千円【拡充】

文化資源を活用した観光推進に向け、伝統芸能祭の開催による披露の場の提供及び文化相談員による支援。



文化資源を活用した沖縄観光の魅力アップ支援事業 18,582千円【拡充】

沖縄特有の文化資源を活用した新たな観光メニューを確立させるため、文化コンテンツを含む旅行商品造成プログラムモデルを構築するとともに、観光客の沖縄の芸能に対する認知度や理解度を高めるための文化体験等の取組を行い、沖縄観光の誘客を図る。

沖縄食文化保存普及継承事業 30,232千円【拡充】

琉球料理を基盤とする沖縄の伝統的な食文化を保存するための担い手を育成し、同時に、伝統的な食文化の形成された過程や魅力等をわかりやすく情報発信し、県民や観光客への普及・継承を推進する。

琉球歴史文化コンテンツ創出支援事業 31,250千円

琉球の歴史・文化資源をテーマとした新たなコンテンツを制作する取組について事業実施者への支援（補助）や、琉球の歴史文化を活用し、文化の産業化へ向けた取組をPRする講演会等を開催する。



伝えよう 広めよう
ウチナーの食文化



取組の方向性

- 沖縄空手の保存・継承、普及・啓発、振興・発展のため、指導者・後継者の育成、第3回沖縄空手世界大会や「空手の日」関連イベントの開催、沖縄空手会館を拠点とした「空手発祥の地・沖縄」の発信、空手ツーリズムの推進等に取り組む。

沖縄県空手振興事業 146,862千円【拡充】

沖縄空手の保存・継承、普及・啓発、振興・発展を目的として、空手指導者の育成、「空手発祥の地・沖縄」の認知度向上に向けた空手関連情報の発信や「空手の日」関連イベントの開催等に取り組む。

また、首里城正殿の完成を記念して、琉球王国時代武士の嗜みとされていた空手を首里城で披露し、「空手発祥の地・沖縄」を国内外へ広く発信する。



沖縄空手世界大会開催事業 139,963千円【拡充】

世界中の沖縄空手の愛好家が、「空手発祥の地・沖縄」に結集し、交流を深めるとともに、沖縄空手の技や精神性を保存・継承し、将来にわたっての振興を図るため、令和8年7月30日から8月2日に沖縄コンベンションセンター等において第3回沖縄空手世界大会を開催する。



沖縄空手会館10周年記念事業 7,494千円【新規】

開館10周年を迎える沖縄空手会館を拠点とした「空手発祥の地・沖縄」の発信を強化するための記念事業を開催する。



空手ツーリズム受入体制構築事業 18,281千円

空手を文化観光資源として活用した空手ツーリズムを推進し、国内外の空手愛好家や観光客の受入体制構築強化に取り組む。

(4) 世界にはばたき躍動するスポーツアイランド沖縄の形成

取組の方向性

- 沖縄の温暖な気候とスポーツ資源を活用した新たな観光メニューであるスポーツツーリズムの普及・定着を図り、スポーツを通じた観光誘客を促進する。
- スポーツと各産業との連携強化による新たなスポーツ関連事業の創出支援に取り組む。
- 県民のスポーツをする機会を創出し、生涯スポーツ社会の実現に取り組む。
- 令和16年開催予定の第88回国民スポーツ大会・第33回全国障害者スポーツ大会に向けた取組を推進する。

スポーツツーリズム戦略推進事業

235,284千円

スポーツを通じた観光誘客を促進するため、プロ野球キャンプ観戦を目的とする観光の推進、サッカーキャンプの誘致、各種スポーツの合宿やイベント、競技大会等スポーツコンベンションの誘致・開催等に取り組む。

「スポーツアイランド沖縄」形成に向けた付加価値構築支援事業

41,041千円

スポーツ関連産業の振興を図るため、スポーツと各種産業の連携による事業に対して、補助金を交付し、新たなビジネスモデルの創出や付加価値の向上を促す。

競技力維持・向上対策事業

336,556千円【拡充】

国民スポーツ大会等への選手派遣やトップアスリートの育成等競技力の維持・向上の取組に対する支援を行う。

令和16年度（2034年）第88回国民スポーツ大会開催準備事業

146,792千円【拡充】

令和16年第88回国民スポーツ大会の沖縄開催に向けた大会準備委員会及びスポーツ未来創造本部の運営、県有体育施設の整備、ジュニア選手等の育成・強化等に取り組む。



Sports Islands
OKINAWA



第32回 WBSC U-18 野球W杯 2025



写真提供：NPBエンタープライズ

取組の方向性

- 沖縄と世界の地域間国際交流・協力の推進と、ウチナーネットワークの継承、強化推進、地域外交施策との有機的な連携。
- 沖縄と世界の発展に寄与する新たな人材育成、交流、新事業共創による経済発展。
- 平和への貢献、万国津梁精神の実現、世界に開かれた交流と多文化共生の島の実現。

ウチナーネットワーク拡充支援プロジェクト

43,810千円

世界に広がるウチナーネットワークの強化や交流促進を図るため、県人会サミットを開催し、海外県人会と本県の相互交流や連携を深める。また、伝統芸能文化を通じた県人会活動を支援し、ウチナーネットワークの構築を促進する。

国内・国際交流（協力）推進事業

43,354千円【拡充】

国内・海外姉妹都市との地域間交流を深めるため、エイサーやスポーツ、青少年交流等を通じた親善事業や経済発展につながる技術的な交流を推進する。また、新たな地域との交流や姉妹都市の締結など、地域外交を見据え、多分野を通じた交流事業を実施する。

第8回世界のウチナーンチュ大会開催事業費

67,069千円【新規】

令和9年度開催予定の第8回世界のウチナーンチュ大会に向け、実行委員会・事務局体制を整備し、企画内容、実施計画の準備、大会参加を促進するための県内外でのプレイベント・海外プロモーション実施する。

次世代ウチナーネットワーク育成事業

87,481千円

将来のウチナーネットワークを担う若い国内外の人材を育成し、次世代のウチナーネットワークを拡充するため、ウチナージュニアスタディー事業（県内での海外県系人子弟との交流）、次世代ウチナーネットワーク継承基盤構築事業（海外県系人子弟留学生の受入れ、ウチナーネットワークコンシェルジュの運営等）を実施する。



